

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

建設業界は今後間違いなく変化する。その中で生き残るためのキーワードは人々の価値観を変えるSDGsの実践だ。SDGsの考え方である精神的な豊かさや価値観が合う生き方・共感社会になっていくという動きを理解し自社の強み(コア・コンピタンス)やあるべき姿(存在意義)を考え持続的成長に繋げる。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ◎社会 ◎経済	産業廃棄物の削減 設計に含まれていないものも含めた産業廃棄物の総量を削減する。	2020年度は設計に含まれているものと含まれていないものをまとめて集計していたが、2021年度からは個別に集計を行うことにより内訳を詳細にすることができ、削減項目を容易に選定することができると考え、2023年度は2021年度から10%の削減を目標とする。
◎環境 ◎社会 ◎経済	電力と水資源の節約 ・電力の使用時間を少なくするために、残業時間を減らす取り組みを行う。電力使用量の削減を目指すとともに、効率の良い業務による、働き方の改善にも取り組む。 ・水資源の保全に取り組むため、雨水をトイレの排水に利用する。	・電気使用量 2020年度 6,567kWh →2023年度 5,910kWh (10%削減) ・2023年度までに、現場に雨水タンクを設置し、トイレの排水に利用する。
◎環境 ◎社会 ◎経済	総印刷枚数の削減 社内様式の自動入力化を促進してミスプリントを防ぐ仕組みをつくる。加えて、ペーパーレス化の促進も行う。	印刷枚数 2020年度 167,165枚 →2023年度 142,090枚 3年後は社内・社外のペーパーレス化がさらに進むことを考慮し、15%の削減を目標とする。

<パートナーシップ>

・熊本県と熊本市の清掃ボランティアを毎年1回ずつ行っている。  
・国土交通省、熊本県、熊本市と災害協定を締結しており、災害時に早急に対応できる体制を整えている。

までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGs に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。